

羽生市立西中学校グランドデザイン

憲法、教育基本法、学校教育法、関係諸法

埼玉県教育振興基本計画、埼玉県教育行政重点施策
羽生市教育行政施策

学校教育目標

- 1 自ら考え自ら学ぶ生徒
- 2 誠実で思いやりのある生徒
- 3 たくましく行動する生徒

○生徒の実態 ◇保護者の願い

- 積極的に授業に取り組んでいる生徒が8割である
- 家庭学習が定着している生徒が6割である
- 積極的に部活動に取り組んでいる生徒が9割である
- ◇基礎・基本の確立や協調性を身に付けてほしいと願っている
- ◇子どもとのコミュニケーションが大切であると考えている

目指す具体像

目指す学校像

家庭・地域とともにつくる活かに満ちた明るく元気な学校

- 「わかる」「できる」喜びを味わわせる授業を展開している学校
- 明るいあいさつ、笑顔の絶えない学校
- 環境が整備され、きれいな学校

目指す生徒像

- 自ら学び、主体的に行動できる生徒
- 自分を大切にし、人の心を大切にすることができる生徒
- 心身ともに健康な生活ができる生徒

目指す教師像 「組織力」「継続力」

- 研修に励み、指導力と人間性豊かな教師
- 子どもに夢や希望を与え、明るく、元気な教師
- 生徒理解に基づき、対話のできる教師
- 組織の一員としての誇りと自覚をもとに、協働できる教師

自立・挑戦

具体の取組

自ら学び、主体的に行動できる生徒

- 体験的な学習、問題解決的な学習の導入
- 言語活動の充実
- 学習習慣の確立、家庭学習の定着
- 進路指導・キャリア教育の充実

自分を大切にし、人の心を大切にすることができる生徒

- 道徳の時間の充実
- 生徒指導、教育相談体制の確立
- 読書活動の充実（朝読書、家庭読書の日の推進）
- 人権教育の充実
- 特別支援教育の充実

心身ともに健康な生活ができる生徒

- 「食育」、歯科保健活動の充実
- 体育的活動、部活動の充実
- 実践力を育てる安全教育の充実

西中学校三つの礎

- 1 あいさつがよくなる
- 2 けじめのある生活ができる
- 3 学校をいつもきれいにしておくことができる

学校経営方針

- 1 一人一人の生徒を主役にした学習指導の実践・・・基礎・基本の定着と個性の伸長
・基礎的・基本的な知識や技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成 ・学習指導法の改善、言語活動の充実
- 2 心豊かでたくましい身体づくりのできる生徒の育成・・・自らの健康・体力づくり、自他の生命の尊重
・明るく元気なあいさつ、けじめのある生活、きれいな学校づくり ・学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- 3 家庭・地域と連携し、信頼される学校づくり・・・信頼される学校
・安心・安全な学校づくり ・清掃活動の充実 ・学校からの情報発信、地域との連携

羽生市教育委員会基本理念

5S（ファイブエス）
Sagacity（賢明な判断）
Swift（迅速）
Sincerity（誠実）
Service（奉仕）
Smile（微笑み）